令和６年度 主催・共催事業から こんな活動をしています！

荒川クリーンアップ大作戦
第1回 6月1日(土)・第2回 9月7日(土)

きれいな河川を次世代へつなぐ

荒川クリーンアップ大作戦は、荒川の水質日本一が継続することを願い、利用者の多い八木田橋、桜づつみ河川敷、さくら橋、小富士橋、地蔵原堰堤、大暗渠砂防堰堤の６か所に集合して、ごみ拾いと一部の除草を実施しました。6月の参加者は約800人、9月は約500人と高校生等を含む多くの市民、企業、団体の方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

あらかわ自然楽校「歴史探訪」
5月18日(土)

雲ひとつない真夏日…会員及び一般参加者13人で荒川中流域の歴史を学びました。講師は柴田俊彰氏にお願いし、さくら橋から右岸堤防を歩いて豪農「旧佐久間邸」の歴史や「奥玉神社」本殿の見事な彫刻を見学。何気ない道端の「道標」にも貴重な歴史の足跡を発見。「ふるさとの川はふるさとの歴史」、改めて荒川と地域の深いつながりを実感しました。

河川浄化作業「小富士橋堤防の草刈」
第1回 5月27日(月)・第2回 9月3日(火)

荒川沿いの水林自然林、四季の里に隣接する「小富士橋」付近の草刈りを毎年行っています。水林自然林は散策路が整備され、流域を家族等で散策している方、ウオーキングしている方など多くなっています。新緑や紅葉の季節には荒川の渓流とともに自然豊かな所で、訪れる方々が気持ちよく利用できるように除草しています。

外来植物調査
河川パトロール（5月～3月）

八木田橋から信夫橋間の外来種分布状況の調査と、小富士橋から信夫橋間の河川パトロールを実施しました。

外来種は、セイタカアワダチソウやアレチウリが右岸に多く繁茂が確認されていますが、今年はアレチウリやアメリカセンダングサの分布範囲の広がりも見られました。

河川パトロールは毎月1回右岸・左岸交互に実施し、河川施設の異常の有無、河川の利用状況、不法投棄などを調査しています。ゴミはその都度拾い集めていますが、ゴミは河川の水質の悪化や景観に影響しますので、皆さんと共にきれいな河川環境保全に努め、水質日本一の荒川を守っていきたいと思います。

水質調査
6月15日(土)

6月15日(土)荒川の水質調査を実施した。調査地点は、桜づつみ、荒川橋、地蔵原堰堤の３か所。桜づつみはパックテスト３で水中はきれいな水から汚い水域に生息するヒゲナナガカワトビゲラ、荒川橋と地蔵原堰堤は、パックテスト1できれいな水に生息するヘビトンボが見つかりました

荒川は、国土交通省の水質調査で14年連続水質日本一を記録しているので、この記録を更新するよう河川浄化活動に力を入れていきたい。

市社協サマボラスクールに協力
7月24日(月)～8月7日(月)

7月の夏休み期間中、福島市社会福祉協議会主催の「第33回サマーショートボランティアスクール」に協力し、地元の高校生ら参加による荒川桜づつみ河川敷の巡回点検、ごみ拾いを行い、実施後に、反省会で意見交換をしました。今後も継続して環境保全に努力し、皆さんの協力が必要と認識を新たにし、河川愛護の意識を高めました。

人と環境、景観の共生を目指して
渋谷建設株式会社
代表取締役 渋 谷 浩 一
〒969-1651 福島県伊達郡桑折町大字万正寺字妻田2-3
TEL 024-582-2315 FAX 024-582-6443

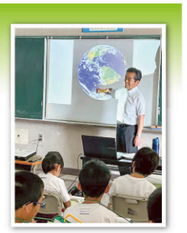
地域社会とともに 安全・技術・誠実
ISO 9001 ISO 14001 取得認証
多田建設株式会社
代表取締役 多 田 恵 造
本 社／〒960-0102 福島市鎌田字中森山1-1
TEL(024)535-6161 FAX(024)533-4712
伊達支店／〒960-0673 伊達市保原町字野崎20-2
TEL(024)575-5333 FAX(024)575-5370
URL https://www.tada-kensetsu.com/

トピックス

ふるさとの川・荒川 水質日本一14年連続

荒川が2023年(令和5年)の水質調査の結果、14年連続で水質日本一に輝きました。地域の皆様方と一緒に取組む荒川クリーンアップ大作戦をはじめ、日ごろからの河川愛護活動の結果の現れと感謝しています。

三河台小学校出前講座
7月2日(火)



総合学習で荒川の自然環境を勉強している三河台小学校4年生69人に、荒川クリーンアップ大作戦の大切さや荒川の自然についてお話してきました。子供たちは、荒川の水質や生物、治水施設にも興味津々で、たくさん質問してくれました。今年は11月に開催される日本河川教育学会での公開授業もあり、後日追加の質問に答える日も設けたほど熱心に取り組んでいました。

日本河川教育学会福島大会開催に協力
11月8日(金)～10日(日) 福島市

日本河川教育学会主催の福島大会が開催され、8日の三河台小学校での公開授業、9日のシンポジウム、10日の荒川現地視察が行われました。全国から河川教育に携わる先生などが参加し、当協議会は開催に関する協力と10日の現地案内を行いました。現地視察に参加された方々からは、荒川の持つ河川教育についてのポテンシャル(豊かな自然と治水施設の土木遺産、市民と河川とのかかわり方など)の高さについて、絶大な高評価をいただきました。

荒川桜並木の手入れ
2月24日(月・祝)

協議会会員等約10人協力しながら川筋を流れる寒風のなか、本協議会では、荒川の環境保全活動を通じて、きれいな川を維持し、福島の魅力ある河川空間、景観づくりに協力しています。

福島県水環境活動団体交流会に参加
6月15日(土)・16日(日)

福島県内で水環境保全活動をしている団体が、年1回一同に会し、交流会と現地視察を開催しており、今年は当協議会が幹事団体となって福島市内で開催されました。1日目は「こむこむ」において「川の授業」と「活動報告」が行われ、2日目は荒川流域の現地視察が行われました。各団体の高齢化など抱える課題も多い中、この交流会を毎回楽しみにしている方々も多く、水環境活動の発展を期待する交流会となりました。

荒川フェスティバルに協力
11月4日(月祝)

荒川フェスティバルは、福島市主催によりこれまで5月に桜づつみ公園の河川敷側で開催されていましたが、今年は諸般の事情により開催が見送られました。しかし、荒川に関する市民の交流の機会を絶やすことなく何らかの方法で継続するべく、今年は民家園ふれあいまつりに「第23回荒川フェスティバル」として参加しました。当協議会では、パネル展示と木工細工(ペンダント作成)を出店し、荒川流域の紹介を行いました。

地域行事で荒川流域の環境とその魅力を伝える

本協議会では、機会をとらえて地域行事等で本協議会が取組む環境保全活動のほか、荒川流域の魅力を紹介しています。6月の「あらかわ・ふるさとの川ウオーキング」では中学生の案内補助等、7月の荒川土木遺産「インフラツーリズム」現地案内、福島学院大学地域マネジメント学科制作ビデオ「ふくしまの水」視聴後の意見交換、市社協主催「ふれあい広場」での荒川土木遺産の紹介などを行いました。

大型五面加工機導入
(テーブルサイズ3,000㎜×8,000㎜)
郷土の発展に貢献する鉄道車両、各種クレーン、産業機械、橋梁、水門の総合メーカー
KYOSAN 協三工業株式会社
代表取締役社長 加藤 守
本社・工場/福島市佐倉下字光寿院前1-1 TEL024-593-4901
東京営業所/東京都千代田区九段南3-8-10 TEL03-6261-7401
ISO 9001・14001 http://www.kyosankogyo.co.jp soumu@kyosankogyo.co.jp

川をきれいに.水を大切に.緑豊かな自然と共に.
WATANABE 株式会社 渡辺土木
代表取締役 渡 辺 兼 光
〒960-8166 福島市仁井田字前林川原2-8
TEL 024-535-5175 FAX 024-533-8021